第 99 期

中間事業報告書

2020年度

2020年4月1日▶2020年9月30日

の アサガミ株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。 ここに当社第99期上半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の 中間事業報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響 に伴いその活動が低下しております。感染者の増大には歯止めが掛かって おらず、今後の経済は依然として不透明であります。

物流業界では、ドライバー有効求人倍率が高止まりしていることから、長年の課題となっているドライバー不足は未だ解消されず、全体としては厳しい経営環境で推移しました。不動産業界では、自都圏の大型物流施設の空室率は低い水準にあるため、賃料の上昇傾向が継続しております。印刷業界の財化分野では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う婚礼時期の見直し等の影響で非常に厳しい経営環境となっております。また、新聞分野においても発行部数の減少が止まらない等、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、物流事業における鋼材関連および輸出用建設機械の輸送 量の減少、印刷事業における結婚式場の取扱組数の減少に起因する婚礼印刷の受注件数減少等により、当中間期における売上高は14518百万円(前年 同期比225%減)、営業損失は1,170百万円(前年同期比は営業利益86百万円)、経常損失は928百万円(前年同期比は経常利益142百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失1百万円)となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

①物流事業

当事業のうち、倉庫部門につきましては、売上高は798百万円(前年同期比01%減)となりました。これは主に顧客の引き合いによる増床があるも、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客の生産調整実施等により取扱量が減少したことによるものです。港湾フォワーディング部門につきましては、売上高は2757百万円(前年同期比135%減)となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う建設機械の輸出取扱量および航空貨物の取扱量減少量によるものです。運輸部門につきましては、売上高は5448百万円(前年同期比183%減)となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う鋼材関連および建設機械の輸送量の減少等によるものです。3 PL(サードバーティーロジスティクス)部門につきましては、売上高は569百万円(前年同期比178%減)となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う物流センターの取扱量等が減少したことによるものです。この結果、当事業の売上高は9575百万円(前年同期比156%減)、営業利益は715百万円(前年同期比256%減)となりました。②不動産事業

当事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う大型物流 施設に係る一時的な賃料減額の実施等により、売上高は1,723百万円(前年 同期比4.7%減)、営業利益は808百万円(前年同期比6.1%減)となりました。 ③印刷事業

当事業につきましては、新聞印刷の料金改定および新型コロナウイルス 感染症拡大に伴う取引先営業自粛に起因する婚礼印刷の受注件数減少等に より、売上高は3,612百万円(前年同期比40.5%減)、営業損失は1,879百万円 (前年同期は営業損失751百万円)となりました。 ④その他

当事業につきましては、建設工事関連での工事量増加により、売上高は

441百万円(前年同期比21.3%増)、営業利益は83百万円(前年同期比57.0%増)となりました。

以上のとおりでございますが、当中間期の配当につきましては見送らせていただきましたので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、 ご理解と変わらぬご支援を賜ります ようお願い申し上げます。

2020年11月

代表取締役社長 木村 健一

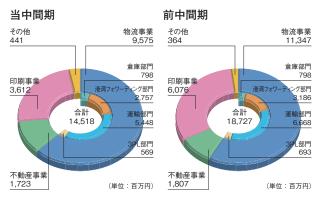


営業の概況

部門別売上高 (連結)

				(十位・口2)11)		
区	当中間期 分 2020年4月1日から 2020年9月30日まで		前中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前期比較		
物流事業		9,575	11,347	△1,772		
倉 庫	部門	798	798	△0		
港湾フォワーテ	・イング部門	2,757	3,186	△429		
運輸	部門	5,448	6,668	△1,219		
3 P L	部門	569	693	△123		
不動産事	業	1,723	1,807	△84		
印刷事業		3,612	6,076	△2,463		
その他		441	364	77		
セグメント間	取引消去	△834	△868	33		
合	計	14,518	18,727	△4,209		

(単位:百万円)



(注) 上記グラフの合計はセグメント間取引分を含んでおりません。

■物流事業

倉庫部門

当部門は主に、寄託を受けた貨物を倉庫に保管する業務、入出庫・荷 捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

港湾フォワーディング部門

当部門は主に、海上・航空運送の輸送手続き、港湾・空港における貨物の積み込み・積み下ろし・荷捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

運輸部門

当部門は主に、貨物自動車による貨物の運送、利用運送および運送の 取次等の業務を行っております。

3PL(サードパーティーロジスティクス) 部門 当部門は主に、庫内業務、保管、輸送に至る物流作業を一括して請負 う業務を行っております。

■不動産事業

当事業は主に、顧客の要望に合わせた大型物流施設・商業施設等を賃貸・管理する業務を行っております。

■印刷事業

当事業は主に、婚礼・年賀印刷、新聞等の受託印刷、発送およびこれ らに付帯する業務を行っております。

■その他

当事業は主に、立体駐車場据付工事等の建築工事およびグループ内の 業務請負を行っております。

中間連結貸借対照表 (2020年9月30日現在)

(単位:百万円)

 資 産 の	部	負 債 の	部
科目	金 額	科目	金 額
流動資産	15,501	流動負債	16,371
現金及び預金	5,394	支払手形及び買掛金	3,429
受取手形及び売掛金	5,075	電子記録債務	84
電子記録債権	80	短期借入金	9,052
		未払法人税等	454
商品及び製品	295	賞与引当金	400
仕 掛 品	60	事業構造改善引当金	1
原材料及び貯蔵品	3,302	その他	2,949
そ の 他	1,293	固定負債	17,524
貸 倒 引 当 金	△1	長期借入金	11,180
固定資産	34,381	繰 延 税 金 負 債	12
有形固定資産	26,804	再評価に係る繰延税金負債	2,542
		役員退職慰労引当金	1,318
建物及び構築物	6,773	退職給付に係る負債	1,441
機械装置及び運搬具	2,012	長期預り金	785
土 地	17,159	その他	243
そ の 他	859	負債合計	33,896
無形固定資産	1,833	純 資 産 (
借 地 権	1,113	株 主 資 本	10,048
		資 本 金	2,189
そ の 他	720	資本剰余金	32
投資その他の資産	5,743	利益剰余金	7,838
投資有価証券	1,553	自己株式	△11
長 期 貸 付 金	653	その他の包括利益累計額	5,809
繰 延 税 金 資 産	1,649	その他有価証券評価差額金	197
退職給付に係る資産	76	土地再評価差額金	5,573
そ の 他	1,829	退職給付に係る調整累計額	39
		非支配株主持分	128
貸倒引当金	△18	純資産合計	15,986
資 産 合 計 ———————————————————————————————————	49,883	負債純資産合計	49,883

中間連結損益計算書 (2020年4月1日から2020年9月30日まで) (単位:百万円)

		(単位:日万円)
科目	金	額
	内訳	合 計
売 上 高		14,518
売 上 原 価		12,684
売 上 総 利 益		1,833
販売費及び一般管理費		3,004
営 業 損 失		1,170
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	48	
受 取 賞 品	59	
雇用調整助成金	181	
その他	27	316
営業外費用		
支 払 利 息	65	
その他	9	74
経 常 損 失		928
特 別 利 益		
固定資産売却益	20	
投資有価証券売却益	15	
受取保険金	1	37
特 別 損 失		
事業構造改善費用	130	
事業構造改善引当金繰入額	1	
固定資産除却損	3	134
税金等調整前 中 間 純 損 失		1,026
法人税、住民税 及 び 事 業 税	345	
法人税等調整額	△617	△272
中間純損失		754
非支配株主に帰属する 中 間 純 損 失		4
親会社株主に帰属する 中 間 純 損 失		749

中間貸借対照表(2020年9月30日現在)

(単位:百万円) 科目 金 額 科目 金 額 流動負債 9,880 流動資産 7,021 支 払 手 形 856 現金及び預金 2,775 買 掛 金 1,922 受 取 手 形 873 短期借入金 5.522 電子記録債権 80 リース債務 4 売 掛 金 2,804 3 未 払 金 414 原材料及び貯蔵品 未 払 費 用 241 前 払 費 用 344 295 未払法人税等 仮 払 金 0 未払事業所税 6 124 立 替 金 236 前 受 金 短期貸付金 9 預 り 金 58 未収入金 6 當 与 引 当 金 169 | 設備支払手形 貸倒引当金 △0 45 その他 固定資産 31,457 105 23,897 固定負債 15,197 有形固定資産 長期借入金 10.317 建 物 5,870 リース債務 1 構 築 物 412 再評価に係る繰延税金負債 2,542 機械及び装置 379 役員退職慰労引当金 1.144 車両及び運搬具 454 資産除去債務 26 工具・器具・備品 712 長期預り金 978 16,059 土 地 退職給付引当金 9 リース資産 5 その他 176 建設仮勘定 2 負 債 合 計 25.078 無形固定資産 1,174 借 地 権 1,113 株主資本 7,615 資 本 金 2.189 その他 61 資本剰余金 32 投資その他の資産 6,385 資 本 準 備 金 32 投資有価証券 1,291 利益剰余金 5,405 関係会社株式 3,130 利益準備金 210 出 資 金 29 その他利益剰余金 5,194 175 長期貸付金 繰越利益剰余金 5,194 長期前払費用 12 自 己 株 式 △11 1,122 評価・換算差額等 不動産賃借保証金 5,786 繰 延 税 金 資 産 352 その他有価証券評価差額金 213 そ の 他 285 土地再評価差額金 5,573 貸倒引当金 △14 純資産合計 13,401 負債純資産合計 38,479 資 産 合 計 38,479

中間損益計算書 (2020年4月1日から2020年9月30日まで) (単位:百万円)

	金	ディスター (単位・日ガロ) 類
科目	内 訳	合 計
売 上 高		10,176
売 上 原 価		8,650
売 上 総 利 益		1,526
一般管理費		901
営業利益		624
営業外収益		
受 取 利 息	1	
受取配当金	143	
その他	39	184
営業外費用		
支 払 利 息	57	
その他	6	63
経 常 利 益		745
特 別 利 益		
固定資産売却益	3	
投資有価証券売却益	15	
受取保険金	1	20
特 別 損 失		
固定資産除却損	0	0
税引前中間純利益		765
法人税、住民税 及 び 事 業 税	291	
法人税等調整額	△7	284
中間純利益		481

■企業集団の主要な事業内容

当社グループは、当社、親会社、連結子会社9社で構成され、物流事業、不動産事業、印刷事業、その他の4部門に関する事業を行っております。

■企業集団の主要拠点等

●当社の主要な事業所

本社



●子会社の主要な事業所

浅上重機作業㈱千葉事業所

アサガミ・キャリア・クリエイト(株) (株)エアロ航空

港運輸工業(株)横浜営業所 ホワイト・トランスポート(株)

アサガミプレスセンター(株) アサガミプレスいばらき(株)

マイプリント(株)
アサガミ物流(株)横浜営業所

千葉県千葉市中央区蘇我 1-20-16 (日本海事検定協会ビル内)

東京都江東区塩浜2-3-8

東京都江東区塩浜2-3-8

神奈川県横浜市金沢区鳥浜町7番地2 石川県小松市工業団地1丁目97番地 (コマニー㈱内)

東京都江東区塩浜2-4-20

茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地2番地9

東京都多摩市永山6-11-11

神奈川県横浜市鶴見区矢向6-20-48

■取締役および監査役(2020年9月30日現在)

代表	取	締	役会	長	木	村	知	躬
代表 兼社					木	村	健	_
代表 兼専					篠	塚	昌	宏
取		締		役	泉	山		元
取		締		役	藤	森	寛	敏
取		締		役	水	越		豊
取		締		役	北	村	邦 太	郎
取兼常		締執:	行役	役員	野		俊	夫
取兼常		締執	行役	役員	石	橋	義	久
取		締行	役	役員	北	Ш	敏	行
取兼		締行	役	役員	堀	籠	聖	=
取		締行	役	役員	藤	縄	省	吾
監		查	,	役	金	澤	昭	雄
監		查		役	濱	本	英	輔
監		査		役	馬	田		_
常	勤	監	查	役	関	根	民	雄

執行役員(2020年9月30日現在)

執	行	役	員	寿	Ш	耕	Ξ
執	行	役	員	野	坂		透
執	行	役	員	市	Ш	征	紀
執	行	役	員	渡	邉	幹	文
執	行	役	員	田	中		茂
執	行	役	員	加	藤	_	哉
埶	行	役		秋	Ш	卓	也.

株式についてのご案内

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

中間配当金 進 基

9月30日

期末配当金 準 \Box

3月31日

1 単元の株式数

100株

公告方法 電子公告とする。

> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電 子公告による公告をすることができない場合は、

日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店およ

び全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特 別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

東京都千代田区丸の内三丁目 1 番 1 号 電 話 03-6880-2200 (代表) ホームページ https://www.asagami.co.jp